

東日本大震災関連図書

福島県男女共生センター 図書室

2018年11月

女性問題・男性問題・女性史	2p
社会・労働	3p
結婚・家族	4p
高齢社会・福祉・暮らし	5p
心・からだ・性	9p
文学・芸術・スポーツ	10p
情報・ネットワーク	11p
国際関係	11p

東日本大震災関連図書一覧(3.11以降に発行 別置記号：S)

(2018年11月現在)

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
【女性問題・男性問題・女性史】				
S/1101/ア/330	あごら330号 東日本大震災に想うⅡ 原発はいらない	あごら新宿 // 編	BOC出版部	2011
S/1101/ア	あの日あの時 東日本大震災に遭遇して それぞれの体験記	(福島市磐青の会 // 著)	(福島市磐青の会)	2012
S/1101/オ	私たちの3.11 変わらなきゃ、ニッポン！それでも、私は命を繋いでいく。	坂田雅子[ほか] // 著	オフィスエム	2011
S/1101/サ	災害支援に女性の視点を！	竹信三恵子・赤石千衣子 // 編	岩波書店	2012
S/1101/サ	災害復興 東日本大震災後の日本の在り方を問う 女性こそ主役に！	日本弁護士連合会 // 編	日本加除出版	2012
S/1101/サ	3・11女たちが走った 女性からはじまる復興への道	日本BPW連合会 // 編	ドメス出版	2012
S/1101/サ	<3.11フクシマ>以後のフェミニズム 脱原発と新しい世界へ	新・フェミニズム批評の会 // 編	御茶の水書房	2012
S/1101/シ	震災・原発事故と福島の女性たち 東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故発生から一年余		国際女性教育振興会福島県支部	2012
S/1101/ダ	「大震災」とわたし Different Voices From Hiroshima,2011	高雄きくえ・ひろしま女性学研究所 // 編	ひろしま女性学研究所	2012
S/1101/ツ	伝えたい福島の3・11	福島県退職女性教職員あけぼの会 // 編	福島県退職女性教職員あけぼの会	2013
S/1101/フ	福島原発事故と女たち 出会いをつなぐ	近藤和子・大橋由香子 // 編	梨の木舎	2012
S/1101/ヤ	それでも彼女は生きていく 3・11をきっかけにAV女優となった7人の女の子	山川徹 // 著	双葉社	2013
S/1103/カ	ヒロシマとフクシマのあいだ ジェンダーの視点から	加納実紀代 // 著	インパクト出版会	2013
S/1103/サ	災害とジェンダー関連事業報告書：東日本大震災と原発事故後の取組を振り返る	(福島県男女共生センター「女と男の未来館」 // 著)	男女共同参画と災害・復興ネットワーク 日本女性学習財団 福島県青少年育成・男女共生推進機構	2015
S/1103/フ	復興に女性たちの声を「3・11」とジェンダー	村田晶子 // 編著	早稲田大学出版部	2012
S/1103/ヒ	現場に学ぶ、女性と多様なニーズに配慮した災害支援事例集 災害支援にジェンダーの視点を！ こんな支援が欲しかった！	東日本大震災女性支援ネットワーク // 制作	東日本大震災女性支援ネットワーク	2012
S/1201/イ	飯館の女性たち	いいたてWING19	SEEDS出版	2016
S/1203/ヒ	100年前からの警告 福島原発事故と朝河貫一	武田徹・梅田秀男・佐藤博幸 // 著	花伝社	2014
S/1301/ア	みやぎ3・11「人間の復興」を担う女性たち 戦後史に探る力の源泉	浅野富美枝 // 著	生活思想社	2016
S/1301/ア	女性×男性の視点で総合防災力アップ あなた自身と家族、本当に守れますか？ 男女双方の視点を入れた防災活動を、地域や組織で具体的に進めるために	浅野幸子 // 著	日本防火協会	2011
S/1301/セ	よりよく生き延びる 3・11と男女共同参画センター	せんだい男女共同参画財団 // 編	新潮社図書編集室	2017

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/1301/ダ	男女共同参画と災害リスク削減「女性の力で変革を」男女共同参画と災害・復興ネットワーク4年間の活動記録2011～2015		男女共同参画と災害・復興ネットワーク 日本女性学習財団	2015
S/1301/ダ	男女共同参画の視点で実践する災害対策 テキスト 災害とジェンダー〈基礎編〉	東日本大震災女性支援ネットワーク研修プロジェクト担当 // 編	東日本大震災女性支援ネットワーク	2013
S/1301/ダ	男女共同参画の視点で取り組む防災ハンドブック 行政担当者・地域リーダー・団体活動をする方へ	栃木県・とちぎ男女共同参画財団 // 編	栃木県・とちぎ男女共同参画財団	2013
S/1301/フ	復興を取り戻す 発信する東北の女たち	萩原久美子・皆川満寿美・大沢真理 // 編	岩波書店	2013
S/1301/ミ	女たちが動く 東日本大震災と男女共同参画の視点	宮城の女性支援を記録する会 // 編著	生活思想社	2012
S/1301/ミ	みんなが共に支え合う・男女共同参画の視点で取り組むわたし・わが家・わがまちの防災ハンドブック	栃木県・とちぎ男女共同参画財団 // 編	栃木県・とちぎ男女共同参画財団	2013

【社会・労働】

2101/ケ	原発避難者の声を聞く 復興政策の何が問題か ※20170224現在不明	山本薫子[ほか] // 著	岩波書店	2015
S/2102/イ	啓け！ 被災地へ命の道をつなげ	岩田やすてる // 著	コスモの本	2013
S/2102/サ	闘う市長 被災地から見えたこの国の真実	桜井勝延・開沼博 // 著	徳間書店	2012
S/2102/サ	福島原発の真実	佐藤栄佐久 // 著	平凡社	2011
S/2102/ヒ	福島原発事故被災者支援政策の欺瞞	日野行介 // 著	岩波書店	2014
S/2104/イ	「原発事故子ども・被災者支援法」と「避難の権利」	eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会) // 編	合同出版	2014
S/2104/オ	3・11とチェルノブイリ法 再建への知恵を受け継ぐ	尾松亮 // 著	東洋書店	2013
S/2104/カ	原発訴訟が社会を変える	河合弘之 // 著	集英社	2015
S/2104/ナ	あなたの福島原発訴訟 みんなして「生業を返せ、地域を返せ！」	『生業を返せ、地域を返せ！』福島原発訴訟原告団・弁護団 // 編	かもがわ出版	2014
S/2104/フ	これでも罪を問えないのですか！ 福島原発告訴団50人の陳述書	福島原発告訴団 // 著	金曜日	2013
S/2106/オ	1984フクシマに生まれて	大野更紗・開沼博 // 著	講談社	2014
S/2106/カ	はじめての福島学	開沼博 // 著	イースト・プレス	2015
S/2106/ナ	高校生記者が見た、原発・ジェンダー・ゆとり教育	灘校新聞委員会 // 著	現代人文社	2014
S/2106/フ	福島と原発 誘致から大震災への五十年	福島民報社編集局 // 著	早稲田大学出版部	2013
S/2106/フ	福島と原発 2 放射線との闘い+1000日の記憶	福島民報社編集局 // 著	早稲田大学出版部	2014
S/2106/フ	福島と原発 3 原発事故関連死	福島民報社編集局 // 著	早稲田大学出版部	2015
S/2106/フ	ふくしま・震災後の生活保障 大学生たちの目で見た現状	早稲田大学菊池ゼミ・福島大学長谷川ゼミ // 著 菊池馨実 // 編著	早稲田大学出版部	2013
S/2106/フ	福島の声聞こう！ 3.11後を生き抜く7人の証言	渡辺一枝 // (著)	オフィスエム	2014

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/2108/サ	裁かれた内部被曝 熊本原爆症認定訴訟の記録	熊本県原爆被害者団体協議会・原爆症認定訴訟熊本弁護団 // 編	花伝社	2012
S/2109/ヒ	避難する権利、それぞれの選択 被曝の時代を生きる	川崎健一郎[ほか] // 著	岩波書店	2012
S/2113/マ	ふくしま賛歌 日本の「宝」を訪ねて	黛まどか	新日本出版社	2016
S/2114/オ	放射能と人体 細胞・分子レベルからみた放射線被曝	落合栄一郎 // 著	講談社	2014
S/2114/ス	放射能に克つ農の営み ふくしまから希望の復興へ	菅野正寿・長谷川浩 // 編著	コモンズ	2012
S/2114/ソ	原発と大津波 警告を葬った人々	添田孝史 // 著	岩波書店	2014
S/2114/ノ	農と言える日本人 福島発・農業の復興へ	野中昌法 // 著	コモンズ	2014
S/2201/ダ	原発事故と被曝労働	被ばく労働を考えるネットワーク // 編	三一書房	2012
S/2201/ハ	福島第一原発収束作業日記 3・11からの700日間	ハッピー // 著	河出書房新社	2013
S/2204/リ	Q&A震災と雇用問題	野川忍 // 著	商事法務	2011
S/2205/シ	フラガール3.11 つながる絆	清水一利 // 著	講談社	2011
S/2206/イ	わたしはゼツタイに負けない!! 福島原発事故から150日 復活した元気な旅館の物語	石橋孝子 // 著	柴田書店	2012
S/2206/イ	山の珈琲屋 飯館「極久里」の記録	市澤秀耕・市澤美由紀 // 著	言叢社	2013
S/2206/ニ	企業と震災 結び目が生んだ25のストーリー	日本財団 // 編	木楽舎	2012
S/2209/シ	食と農でつなぐ 福島から	塩谷弘康・岩崎由美子 // 著	岩波書店	2014
S/2209/ホ	あきらめないことにしたの	堀米薫 // 著	新日本出版社	2015

【結婚・家族】

S/3101/シ	震災婚 震災で生き方を変えた女たち ライフスタイル・消費・働き方	白河桃子 // 著	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2011
S/3102/ミ	震災離婚	三浦天紗子 // 著	イースト・プレス	2012
S/3103/サ	地震と独身	酒井順子 // 著	新潮社	2014
S/3103/サ	3.11後を生きる シングルマザーたちの体験を聞く		しんぐるまざあず・ふぉーらむ	2013
S/3201/マ	3・11から考える「家族」 戦後を問う、現在を歩く	真鍋弘樹 // 著	岩波書店	2012
S/3203/タ	福島のお母さん、聞かせて、その小さな声を	柳澤明子 // 著	彩流社	2016
S/3203/ヨ	ルポ母子避難 消されゆく原発事故被害者	吉田千亜 // 著	岩波書店	2016
S/3205/ア	「あの日」に生まれてきた命 宮城、福島で命をはぐくむお母さんの奇跡	鮫島浩二 // 監修 茂木菜穂子 // 取材・文	アспект	2011
S/3206/サ	あの日からもずっと、福島・渡利で子育てしています	佐藤秀樹 // 著	かもがわ出版	2013
S/3206/カ	あなたを守りたい 3・11と母子避難	海南友子 // 著	子どもの未来社	2013

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/3207/オ	尾木ママと考える大震災後を生きる希望のヒント	尾木直樹・石坂啓 // 著	金曜日	2012
S/3208/ス	「ふくしま」の子どもたちとともに歩むスクールソーシャルワーカー 学校・家庭・地域をつなぐ	鈴木庸裕 // 編著	ミネルヴァ書房	2012
S/3208/ヨ	奇跡の犬、ウィル 福島から来た学校犬の物語	吉田太郎 // 著	セブン&アイ出版	2016
S/3210/コ	郡山物語 未来を生きる世代よ！震災後子どものケアプロジェクト	菊池信太郎[ほか] // 著	福村出版	2014
S/3210/サ	3.11後の子どもと健康 保健室と地域に何ができるか	大谷尚子 白石草 吉田由布子 // 著	岩波書店	2017
S/3210/タ	大震災と子どもの貧困白書	「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク // 編	かもがわ出版	2012
S/3210/ニ	福島の子どもの保養 協同の力で被災した親子に笑顔を	西村一郎 // 著	合同出版	2014

【高齢社会・福祉・くらし】

S/4101/ヨ	100歳じいさん101歳ばあさん どっこい生きる100年の知恵	吉田信・吉田ツル // 著	講談社	2012
S/4102/ア	避難弱者 あの日、福島原発間近の老人ホームで何が起きたのか？	相川祐里奈 // 著	東洋経済新報社	2013
S/4103/ア	バリアフリーのその先へ！ 車いすの3.11	朝霧裕 // 著	岩波書店	2014
S/4103/ナ	あと少しの支援があれば 東日本大震災 障がい者の被災と避難の記録	中村雅彦 // 著	ジアース教育新社	2012
S/4106/セ	生活支援相談員ハンドブック 孤立を防ぎ、参加とつながりを生み出す支援のために ふくしま版	生活支援コーディネーターのためのハンドブック作成委員会 // 編	日本ボランティアコーディネーター協会	2013
S/4106/ワ	忘れない 伝えよう つながろう 東日本大震災の記録・宮城	泉区福祉ガイドブック作成委員会 // 編	編者に同じ	2012
S/4201/ア	被災ママに学ぶちいさな防災のアイデア40 東日本大震災を被災したママ・イラストレーターが3・11から続けている「1日1防災」	アベナオミ // 著	学研プラス	2017
S/4201/コ	被災ママ812人が作った子連れ防災手帖	つながる.com // 編	メディアファクトリー	2012
S/4201/サ	台所防災術 がんばらなくても大丈夫	坂本廣子・坂本佳奈 // 著	農山漁村文化協会	2012
S/4203/サ	あの日からのお母さんのしごと わが子を放射能から守る知恵と工夫	境野米子 // 著	ワニ・プラス	2012
S/4203/シ	仮設住宅アーカイブス 福島の応急仮設住宅	柴崎恭秀 // 編著	会津大学短期大学部	2014
S/4203/フ	考えよう！明日を担う子供達のための住まいづくり 放射線対策住宅を考える	福島県建築士会女性委員会 // 著	福島県建築士会女性委員会	2014
S/4207/ア	プロメテウスの罠 明かされなかった福島原発事故の真実	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2012
S/4207/ア	プロメテウスの罠 2 検証！福島原発事故の真実	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2012
S/4207/ア	プロメテウスの罠 3 福島原発事故、新たな真実	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2013
S/4207/ア	プロメテウスの罠 4 徹底究明！福島原発事故の裏側	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2013
S/4207/ア	プロメテウスの罠 5 福島原発事故、渾身の調査報道	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2013
S/4207/ア	プロメテウスの罠 6 ふるさとを追われた人々の、魂の叫び！	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2014
S/4207/ア	プロメテウスの罠 7 100年先まで伝える！原発事故の真実	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2014

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/4207/ア	プロメテウスの罠 8 決して忘れない！原発事故の悲劇	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2014
S/4207/ア	プロメテウスの罠 9 この国に本当に原発は必要なのか！？	朝日新聞特別報道部 // 著	学研パブリッシング	2015
S/4207/ア	地図から消される街 3.11後の「言っはけない真実」	青木美希	講談社	2018
S/4207/イ	いま原発で何が起きているのか 原発震災の100日 特別報道写真・解説集		河北新報出版センター	2011
S/4207/エ	ホットスポット ネットワークでつくる放射能汚染地図	NHK ETV特集取材班 // 編	講談社	2012
S/4207/エ	福島第一原発事故7つの謎	NHKスペシャル『メルトダウン』取材班 // 著	講談社	2015
S/4207/オ	終わりなき危機 日本のメディアが伝えない、世界の科学者による福島原発事故研究報告書	ヘレン・カルディコット // 監修 河村めぐみ // 訳	ブックマン社	2015
S/4207/カ	美味しんぼ「鼻血問題」に答える	雁屋哲 // 著	遊幻舎	2015
S/4207/カ	福島原発人災記 安全神話を騙った人々	川村湊 // 著	現代書館	2011
S/4207/キ	「放射能汚染地図」の今	木村真三 // 著	講談社	2014
S/4207/ク	「心の除染」という虚構 除染先進都市はなぜ除染をやめたのか	黒川祥子 // 著	集英社インターナショナル	2017
S/4207/ケ	原発事故緊急対策マニュアル 放射能汚染から身を守るために	日本科学者会議福岡支部核問題研究委員会 // 編	合同出版	2011
S/4207/ケ	原発・放射能図解データ	野口邦和 // 監修	大月書店	2011
S/4207/コ	内部被曝の真実	児玉龍彦 // 著	幻冬舎	2011
S/4207/サ	核の難民 ビキニ水爆実験「除染」後の現実	佐々木英基 // 著	NHK出版	2013
S/4207/サ	福島空の下で	佐藤幸子 // 著	創森社	2013
S/4207/シ	福島を切り捨てるのですか “20ミリシーベルト受忍論”批判	白井聡 // 著 「生業を返せ、地域を返せ！」福島原発訴訟原告団・弁護団 // 著	かもがわ出版	2015
S/4207/シ	ルポチェルノブイリ28年目の子どもたち ウクライナの取り組みに学ぶ	白石草 // 著	岩波書店	2014
S/4207/シ	調べてなっとく放射線		環境省	2014
S/4207/タ	福島嘘と真実 東日本放射線衛生調査からの報告	高田純 // 著	医療科学社	2011
S/4207/タ	裸のフクシマ 原発30km圏内で暮らす	たくきよしみつ // 著	講談社	2011
S/4207/タ	原発事故残留汚染の危険性 われわれの健康は守られるのか	武田邦彦 // 著	朝日新聞出版	2011
S/4207/テ	データでなっとく放射線 まんが なすびのギモン 健康影響編		環境省	2014
S/4207/テ	データでなっとく放射線 まんが なすびのギモン 身の回りの放射性物質編		環境省	2014
S/4207/チ	放射線のひみつ 正しく理解し、この時代を生き延びるための30の解説	中川恵一 // 著	朝日出版社	2011
S/4207/チ	原発事故で、生きものたちに何がおこったか。	永幡嘉之 // 写真・文	岩崎書店	2015

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/4207/ナ	忍び寄る震災アスベスト 阪神・淡路と東日本	中部剛・加藤正文 // 著	かもがわ出版	2014
S/4207/ニ	放射線と登山道	野口邦和 // 監修 日本 勤労者山岳連盟 // 編	桐書房	2012
S/4207/ノ	放射能からママと子どもを守る本 放射線防 護学の第一人者が教える、見てすぐできる安心 対策	野口邦和 // 著	法研	2011
S/4207/ハ	放射能の中で生きる、母たちへ チェルノブイ リからフクシマへ、子どもの命を守る知恵	野呂美加 // 著	美術出版社	2011
S/4207/ヒ	はかる、知る、くらす。子どもたちを放射能から 守るために、わたしたちができること。		こどもみらい 測定所	2014
S/4207/ヘ	非除染地帯 ルポ3・11後の森と川と海	平田剛士 // 著	緑風出版	2014
S/4207/ト	福島 原発と人びと	広河隆一 // 著	岩波書店	2011
S/4207/チ	福島原発メルトダウン FUKUSHIMA	広瀬隆 // 著	朝日新聞出 版	2011
S/4207/リ	こういふこと。終わらない福島原発事故	広瀬隆[ほか] // 著	金曜日	2011
S/4207/ホ	放射能汚染が未来世代に及ぼすもの「科学」 を問い、脱原発の思想を紡ぐ 女性の視点によ るチェルノブイリ25年研究	綿貫礼子 // 編	新評論	2012
S/4207/マ	あなたの隣の放射能汚染ゴミ	まさのあつこ // 著	集英社	2017
S/4207/ム	福島からあなたへ	武藤類子 // 著 森住卓 // 写真	大月書店	2012
S/4207/ヤ	やまかわうみ 自然と生きる自然に生きる 自 然民俗誌 2011年夏号(創刊号)		アーツアンドク ラフツ	2011
S/4207/ヨ	やまかわうみ 自然と生きる自然に生きる 自 然民俗誌 2011年秋号(vol.2)		アーツアンドク ラフツ	2011
S/4207/ラ	水俣から福島へ 公害の経験を共有する	山田真 // 著	岩波書店	2014
S/4207/リ	福島で生きる！ 原発31km地点・100日の記録	山本一典 // 著	洋泉社	2011
S/4207/ワ /1	わが子からはじまる原子力と原発きほんのき (クレヨンハウス・ブックレット 1)	上田昌文 // 著	クレヨンハウ ス	2011
S/4207/ワ /2	わが子からはじまる食べものと放射能のはなし (クレヨンハウス・ブックレット 2)	安田節子 // 著	クレヨンハウ ス	2011
S/4207/ワ /3	「原発をつくった」から言えること(わが子から はじまるクレヨンハウス・ブックレット 3)	後藤政志 // 著	クレヨンハウ ス	2011
S/4207/ワ /4	小児科医が診た放射能と子どもたち(わが子 からはじまるクレヨンハウス・ブックレット 4)	山田真 // 著	クレヨンハウ ス	2011
S/4207/ワ /5	目を凝らしましょう。見えない放射能に。(わが 子からはじまるクレヨンハウス・ブックレット 5)	うのさえこ // 著	クレヨンハウ ス	2012
S/4207/ワ /6	原発の「犠牲」を誰が決めるのか(わが子から はじまるクレヨンハウス・ブックレット 6)	高橋哲哉 // 著	クレヨンハウ ス	2012
S/4207/ワ /7	新聞記者が本音で答える「原発事故とメディア への疑問」(わが子からはじまるクレヨンハウス ・ブックレット 7)	田原牧 // 著	クレヨンハウ ス	2012
S/4207/ワ /8	ヒロシマから「内部被ばく」と歩んで(わが子 からはじまるクレヨンハウス・ブックレット 8)	肥田舜太郎 // 著	クレヨンハウ ス	2012
S/4207/ワ /9	原発被ばく労働を知っていますか？(わが子 からはじまるクレヨンハウス・ブックレット 9)	樋口健二 // 著	クレヨンハウ ス	2012
S/4207/ワ /10	城南信用金庫の「脱原発」宣言(わが子から はじまるクレヨンハウス・ブックレット 10)	吉原毅 // 著	クレヨンハウ ス	2012

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/4207/ワ/14	福島第一原発の「汚染水問題」は止まらない	山口幸夫 // 著	クレヨンハウス	2014
S/4207/ワ/15	原子力発電は「秘密」でできている	西尾漢 // 著	クレヨンハウス	2014
S/4208/イ	生きている生きてゆく ビッグパレットふくしま避難所記	「ビッグパレットふくしま避難所記」刊行委員会 // 著	著者名に同じ	2011
S/4208/イ	フクシマからの手紙 3・11後の日本に生きるすべての人へ	市川恵子 // 著	本の泉社	2011
S/4208/イ	いわて復興の歩み 2011-2014東日本大震災津波からの復興の記録		岩手県	2014
S/4208/エ	笑顔のキップ2012年春号 震災を経験した子どもたちに、10年後に読んでもらいたい本		チーム3ミニッツ	2012
S/4208/エ	笑顔のキップ 震災を経験した子どもたちに、10年後に読んでもらいたい本		生活デザイン研究機構	不明
S/4208/オ	原発に子孫の命は売れない 原発ができなかったフクシマ浪江町	恩田勝亘 // 著	七つ森書館	2011
S/4208/オ	夕凧を捜して 原発の町大熊の3・11	尾崎孝史 // 著	かもがわ出版	2013
S/4208/カ	美しい村に放射能が降った 飯館村長・決断と覚悟の120日	菅野典雄 // 著	ワニ・プラス	2011
S/4208/キ	東日本大震災 ギブ、支援の記録	岐阜新聞社報道本部 東日本大震災取材班 // 著	岐阜新聞社	2011
S/4208/ケ	福島に生きる	玄侑宗久 // 著	双葉社	2011
S/4208/コ	原発立地・大熊町民は訴える	木幡仁・木幡ますみ // 著	柘植書房新社	2012
S/4208/シ	原発になお地域の未来を託せるか 福島原発事故 利益誘導システムの破綻と地域再生への道	清水修二 // 著	自治体研究社	2011
S/4208/シ	原発とは結局なんだったのか いま福島で生きる意味	清水修二 // 著	東京新聞	2012
S/4208/シ/14	震災が残したもの 14	A-yan Tokyo // 編	A-yan Tokyo	2013
S/4208/ジ	地震 停電 放射能 みんなで生き抜く防災術 東日本大震災から私たちが学んだこと	小学館防災チーム // 編	小学館	2011
S/4208/タ	@Fukushima 私たちの望むものは	高田昌幸 // 著	産学社	2011
S/4208/タ	福島県民23人の声 3.11大震災と原発を乗り越えて	武田悦江 // 取材・著	歴史春秋社	2012
S/4208/チ	「知恵と夢」の支援 作品集 子どもが元気に育つまちづくり 東日本大震災復興プラン国際提案競技		こども環境学会	2011
S/4208/ニ	サムライブルーの料理人3・11後の福島から	西芳照 // 著	白水社	2014
S/4208/ハ	までいな村、飯館 酪農家・長谷川健一が語る	長谷川健一・長谷川花子 // 著	七つ森書館	2014
S/4208/フ	福島が日本を超える日	浜矩子・白井聡・藻谷浩介・大友良英・内田樹 // 著	かもがわ出版	2016
S/4208/フ	福島は訴える 「くらし」「子育て」「なりわい」を原発に破壊された私たちの願いと戦い	福島県九条の会 // 著	かもがわ出版	2011
S/4208/フ	福島10の教訓 原発災害から人びとを守るために		福島ブックレット刊行委員会	2015

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/4208/フ	フタバから遠く離れて 避難所からみた原発と日本社会	船橋淳 // 著	岩波書店	2012
S/4208/フ/2	フタバから遠く離れて II 原発事故の町からみた日本社会	船橋淳 // 著	岩波書店	2014
S/4208/フ	双葉町を襲った放射能からのがれて わたしたちの証言集	目黒とみ子 // 聞き書き みやぎ民話の会 // 編集協力	双萩会	2016
S/4208/フ	福島県の鉄道から見た東日本大震災 被災から運行再開。そして復興へ。		高樹屋	2011
S/4208/ヤ	「原発避難」論 避難の実像からセカンドタウン、故郷再生まで	山下祐介・開沼博 // 編著	明石書店	2012
S/4208/ヤ/1	小さな町を呑みこんだ巨大津波 語りつぐ・証言	やまもと民話の会 // 執筆	やまもと民話の会	2011
S/4208/ヤ/2	小さな町を呑みこんだ巨大津波語りつぐ 第二集 声なき声に寄りそう	やまもと民話の会 // 執筆	やまもと民話の会	2011
S/4208/ヤ/3	小さな町を呑みこんだ巨大津波 語りつぐ 第三集 鎮魂・復興へ	やまもと民話の会 // 執筆	やまもと民話の会	2011
S/4208/ユ	何が起きても命を守る防災減災BOOK	ゆうゆう編集部 // 編	主婦の友社	2016
S/4208/ワ	震災後に考える 東日本大震災と向きあう92の分析と提言	早稲田大学・震災復興研究論集編集委員会 // 編	早稲田大学出版部	2015
S/4209/ト	日本財団は、いったい何をしているのか 第四巻 災害に立ち向かう群像	鳥海美朗 // 著	木楽舎	2018
S/4209/ヒ	僕たちが見つけた道標 福島の高校生とボランティア大学生の物語	兵藤智佳 // 著	晶文社	2013

【心・からだ・性】

S/5101/ア	3.11と心の災害 福島にみるストレス症候群	蟻塚亮二・須藤康宏 // 著	大月書店	2016
S/5101/ト	大災害と子どもの心 どう向き合い支えるか	富永良喜 // 著	岩波書店	2011
S/5101/ロ	ハンドブック 災害と心のケア	デビッド・ロモ // 著	アスク・ヒューマン・ケア	2011
S/5104/ア	あの日から起こったこと 大地震・原発禍にさらされた医療者たちの記録	はる書房編集部 // 編	はる書房	2013
S/5104/イ	甲状腺がん異常多発とこれからの広範な障害の増加を考える 福島で進行する低線量・内部被ばく	医療問題研究会 // 編著 林敬次 // 監修	耕文社	2015
S/5104/カ	なさけないけどあきらめない チェルノブイリ・フクシマ	鎌田實 // 著	朝日新聞出版	2011
S/5104/ケ	水俣の教訓を福島へ 水俣病と原爆症の経験をふまえて	原爆症認定訴訟熊本弁護団 // 編著	花伝社	2011
S/5104/ケ	水俣の教訓を福島へ part2 すべての原発被害の全面賠償を	原爆症認定訴訟熊本弁護団 // 編 荻野晃也 [ほか] // 著	花伝社	2011
S/5104/ス	これから100年放射能と付き合うために	菅谷昭 // 著	亜紀書房	2012
S/5104/ス	原発事故と甲状腺がん	菅谷昭 // 著	幻冬舎ルネッサンス	2013
S/5104/ツ	医学的根拠とは何か	津田敏秀 // 著	岩波書店	2013
S/5104/チ	放射線医が語る被ばくと発がんの真実	中川恵一 // 著	ベストセラーズ	2012
S/5104/ニ	協同の力でいのち輝け 医療生協・復興支援◎地域まるごと健康づくり	西村一郎 // 著	合同出版	2015
S/5104/ハ	低線量汚染地域からの報告 チェルノブイリ26年後の健康被害	馬場朝子・山内太郎 // 著	NHK出版	2012

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/5104/ヒ	フクシマ6年後消されゆく被害 歪められたチェルノブイリ・データ	日野行介 尾松亮 // 著	人文書院	2017
S/5104/ヒ	東日本大震災における医療・健康支援 男女共同参画の視点から	堂本暁子・天野恵子 // 監修 女性と健康ネットワーク // 編	女性と健康ネットワーク	2013
S/5104/ヒ	内部被曝	肥田舜太郎 // 著	扶桑社	2012
S/5104/ホ	放射線被曝の争点 福島原発事故の健康被害は無いのか	渡辺悦司[ほか] // 著	緑風出版	2016
S/5105/ヒ	福島原発事故 県民健康管理調査の間	日野行介 // 著	岩波書店	2013
S/5105/フ	福島への帰還を進める日本政府の4つの誤り 隠される放射線障害と健康に生きる権利	沢田昭二[ほか] // 著	旬報社	2014

【文学・芸術・スポーツ】

S/6102/エ	今日もフツーにごはんを食べる	枝元なほみ // 著	芸術新聞社	2013
S/6102/エ	吉永小百合の祈り	NHKアーカイブス制作班 // 著	新日本出版社	2015
S/6102/カ	フクシマに立つ 五行歌集	叶静游 // 著	市井社	2012
S/6102/カ	変わらない空 泣きながら、笑いながら	東日本大震災を経験した五十五人の日本人 // 著	講談社	2014
S/6102/サ	原発禍を生きる	佐々木孝 // 著	論創社	2011
S/6102/サ	原発難民の詩	佐藤紫華子 // 著	朝日新聞出版	2012
S/6102/ナ	渚のこゑ 詩歌・俳句・随筆作品集 東日本大震災復興がんばれ日本!	日本詩歌句協会 // 編	第三書館	2011
S/6102/ワ	福島原発難民 南相馬市・一詩人の警告 1971~2011年	若松丈太郎 // 著	コールサック社	2011
S/6102/ワ	詩の礫	和合亮一 // 著	徳間書店	2011
S/6102/ワ	詩の邂逅	和合亮一 // 著	朝日新聞出版	2011
S/6102/ワ	詩ノ黙礼	和合亮一 // 著	新潮社	2011
S/6102/ワ	その日と分かっていたらフクシマのまほちゃん詩集	渡辺えみこ // 著・挿画	七月堂	2011
S/6103/オ	福島FUKUSHIMA土と生きる 大石芳野写真集	大石芳野 // 著	藤原書店	2013
S/6103/ト	福島を生きる人びと フォト・ルポルタージュ	豊田直己 // 著	岩波書店	2014
S/6103/フ	ふくしまの夢、画用紙にのせて Visions of Fukushima Children	福島県の子どもたち // 絵	小学館	2013
S/6105/ク	クロニクルFUKUSHIMA	大友良英[ほか] // 著	青土社	2011
S/6106/カ	3・11後を生き抜く力声を持って	神田香織 // 著	インパクト出版会	2014
S/6108/イ	やっぺはあ! 希望の光	石山誠 // 文・絵	SEEDS出版	2011
S/6108/エ	サダコのおり鶴 9.11と3.11を結んだ祈り	ERICCO(本多恵理) // 作・絵	郡山西ロータリークラブ	2013
S/6108/ク	じしんのえほん こんなときどうするの?	国崎信江 // 作 福田岩緒 // 絵	ポプラ社	2013 (2006)
S/6108/タ	みえないばくだん	たかはしよしこ // 文 かとうはやと // 絵	小学館	2011

分類	書名	著者名など	出版社	出版年
S/6108/7	ふくしまの子どもたちが描くあのとき、きょう、みらい。	福島相馬の小学生たち // 絵 蟹江杏・佐藤史生 // 編	徳間書店	2011
S/6108/7	ふくしまで、オレは農業をやる	藤倉紀美子 // 文 菅野伝授 // 画	文芸社	2017
S/6108/マ	ふくしまからきた子	松本猛 // 作 松本春野 // 絵	岩崎書店	2012
S/6108/マ	地震の夜にできること。	松本春野 // 文・絵	角川書店	2011
S/6108/モ	希望の牧場	森絵都 // 作 吉田尚令 // 絵	岩崎書店	2014
S/6108/ワ	はしるってなに	和合亮一 // 文 きむらゆういち // 絵	芸術新聞社	2013

【情報・ネットワーク】

S/7101/ク	3・11を心に刻むブックガイド	草谷桂子 // 著	子どもの未来社	2013
S/7102/ラ	ラジオは真実を報道できるか 市民が支える「ラジオフォーラム」の挑戦	ラジオフォーラム・小出裕章 // 著	岩波書店	2015
S/7104/フ	福島と生きる 国際NGOと市民運動の新たな挑戦	藤岡美恵子・中野憲志 // 編	新評論	2012

【国際関係】

S/8104/ヒ	国連グローバル勸告 福島第一原発事故後の住民がもつ「健康に対する権利」の保障と課題	ヒューマンライツ・ナウ // 編	合同出版	2014
S/8201/カ	なぜドイツは脱原発を選んだのか 巨大事故・市民運動・国家	川名英之 // 著	合同出版	2013